

新宗教新聞

信教の自由を守ろう

宗教協力を進めよう

世界の平和に貢献しよう

今後求められる検討と対応
宗教界が直面する課題に向け

今年、宗教界が直面する課題は何か。平和や人権、環境など多岐にわたる問題があるが、その中でも宗教の「公益性」に関わる宗教法人への課税問題と、今月から運用開始されたマイナンバー制度、そして昨年来、賛否をめぐり議論が続いている憲法改正・安民法について、宗教界が検討・対応すべき内容について事例を取り上げ追ってみたい。

◆宗教法人への課税
運営面で難か
しい線引き

インターネット通信販売 所得扱いされ、課税の対象となる可能性がある。
「お坊さん便」 サイト開設
全仏は2010平成22



全仏が賛否を表明した「お坊さん便」(同サイトより)

◆憲法改正・安民法
賛否両論の声
活発に活動

憲法改正・安民法について、今年もその賛否をめぐり、新たな動きが出始めている。
1月19日午後、東京・永田町の衆議院第1議員会館で、安民法に反対する宗教界代表世話人会が、東京大学

◆マイナンバー制度
不明確な点を
研究課題に

今年1月から運用が開始されたマイナンバー制度。社会保障や税、災害対策などの行政手続きでマイナンバーが必要となる。
10月、茨城県取手市では、住民票に誤ってマイナンバーが記載された事例を受けた。



新宗教連は昨年11月、マイナンバー制度をテーマに実務面での研究を積んだ

1を記載したため、外部に漏れるトラブルが発生した。11月に入ると、通知カードの紛失、誤配達のほか、カードが封入されていないといった訴えが相次いだ。カード発行を担う地方公共団体情報システム機構は「同封した」と主張しているが、プログラムミスの可能性も指摘された。

年明けから希望者に個人番号カードの配布が始まったが、システム障害が発生、カード配布を延期する自治体が出ている。12月には全国で、憲法の保障

入、固定資産税として計400万円を納めることを求めた。宗派を問わず遺骨を受け入れ、仏壇・仏具の大手企業が建物内で営業していることを指摘しての課税だ。納骨堂は墓地と同じで非課税とされていたが、納骨堂を運営する寺院側は提訴し、現在係争中だ。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
世界宗教者平和会議(WCRP)日本委員会(庭野日鏡会長)が、北朝鮮の核実験に深い憂慮を表明し、この度の核実験に対し強く憂慮し、核実験の中止を強く求め、北朝鮮の核実験に反対する声明を発表した。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

「宗教者として深い危惧を禁じえない」
HWCRP 北朝鮮の核実験に声明 発表
さらに北朝鮮自身の国際的孤立化を一層深め、同国の経済に重大な損失をもたらす自国民に死活的な困難となる犠牲を強いるものとして、宗教者として深い危惧を禁じえない」と憂慮する。

宗教者めぐるさまざまな問題のご相談
宗教もしも相談室
03-3466-9900
受付●月曜～金曜●正午～午後4時



# 立教百年 合掌して交流を 祭に向け

## 第92回教祖祭 円応教

円応教(深田充啓教主)は1月6日、兵庫県丹波市の本部聖地で深田千代子教祖(慈照院園徳智覺大姉)を偲ぶ、「第92回教祖祭」を執り行った。



「御親教」で参列者に導きの大切さを語る深田教主

追慕する信者が次々と参列した。墓前に続く参道、御墓所の階段には、信者が報恩感謝を表し献納した灯火「脚下照光」が供えられ、一人ひとりが捧持した「ささげ火」の明かりとともに、会場は幻想的な雰囲気になった。

大型モニターに教祖の生涯を伝える映像が放映される中、各教会の教会旗を先頭に、司祭師、名誉参事らに順次着席した。階段中央に敷かれたレッドカーペットを通り、教団旗、青年会旗、2本の松明とともに、祭主の深田充啓教主、深田恵子恵主、責任役員らが教祖墓所祭壇前に入座し、教祖が昇天した同5時に合わせて「慕前おとめ」を厳修した。

# 初代講主の教えを再確認 新年講を厳修 現證宗

## 新年講を厳修 現證宗



上村講主(右)は、60年前の「新年講」で藤井初代講主が説いた「御法文」を参列者に対し読み上げた

現證宗日蓮主義佛立講(上村正講主)は1月7日午前11時から、三重県鈴鹿市の本部題目堂で「新年講」を厳修した。

# 御真歌を生活のヒントに

## 平成28年 冬季大祭 搦宮界教団



墨書した「御真歌」の短冊を、真者一人ずつに手渡す林法主

「戸口の御式」で林法主が修飾を行った。「珍納を果たすことですが、それがつらいことや悲しいことと終わってはいけません」と語り、乗り越えた幸せを感じられるよう、日々の祈りの大切さを考え、「皆さまに幸せや喜びを感じていただくようにしたい」と述べた。

# 神の力で再スタートへ

## 大祓行事 直日教



直日教(木村和子教主)は、東京都足立区の本部で昨年12月23日午後1時から「大祓行事」を執り行った。

この大切さを教えて頂いています」と解説した。参列者全員で「御神歌」を合唱。続いて、勺拍子で膝をたたきながら「大祓詞」を連唱した後、木村教主が祝詞を奏した。

# 「感謝を忘れずに」

## 第38回御昇天奉祝大祭 光妙教会

大法輪台意光妙教会(星野政和会長)は1月13、15日までの3日間、福岡県太宰府市の本部で「第38回御昇天奉祝大祭」を開催。全国から参集した会員らが、38年前に昇天した創始者「大日如来様(江口ヤエ師)」に感謝と帰依の思いを新たにされた。



焼香、開扉が行われた後、龍巻奏楽と地揃き歌謡を「大日如来様」に奉納した

星野会長は、「大日如来様が教団を開教した意義とその教えを説き、「大日如来様の御慈悲が、我々の心を浄化し、生命を超えて、我々を菩薩にしてくれました」とどんな場面でも、どんな心になっても、大日如来様を頼って、しっかりと生き抜いていきたいと思います」と力強く述べた。

「大日如来様 退座の後、星野会長が登壇し「しんりひらき」。「大日如来様」からすべてのものを頂いておられます。恵まれていくことへの感謝を忘れずにいてください」と述べた。この後、来賓祝辞「生命の威光様」拝受などが続いた。午後7時半からは、奉納演芸が賑やかに催された。15日には成人式と式典が開催された。

# 菩薩行実践で新たな救い

## 28年次 御親教 立正佼成会



立正佼成会(庭野日鏡会長)は1月7日午前9時から、東京・杉並の本部・大聖堂で「平成28年次「御親教」式典」を執り行った。

# 何事も続けることが大切

## 記念祭を執行 大日然教



大日然教(折茂美枝代表役員)は1月15日午前10時半から、東京・西新

「また本年の書初めのご加護を頂いて、今年一年を健やかに過ごしてください」と語り、教会活動を通じて少年育成に精進していく決意を述べた。

# 「和」の精神で家族仲良く

## 冬至大祭・鳴動式 和光道教団



心願成就を祈念し、参列者が一人ずつ神米をまき入れた

和光道教団(斎藤月よみ教主)は昨年12月22日午後7時から、大阪市天王寺区の本部神前で冬至大祭並びに鳴動式を厳修した。

